

# Vamos

バモス いっしょにやろうよ  
わが家で、地域で、そして職場でも

高崎市男女平等広報

## vol.1

バモスとはスペイン語で「一緒に行こう」又は「~しよう」と誘う意味で、日常会話で気軽によく用いられる言葉です。



### 高崎市民 100人に聞きました。

お聞きした内容は、  
今一番困っていること、  
行政への要望、異性に対して  
言いたいことなどです。

高崎市のみなさんは、日頃男女平等についてどんなことを思っているのでしょうか？「バモス」の編集に先立って、昨年10月に高崎市庁舎の1階に来庁していた約100人の市民の方々の「生の声」を聞いてみました。上記はその一部です。さて、あなたは、今どんな問題に関心があるでしょうか？

Vamos

# 対談

# 男女共生社会をめざして



根岸さん 富岡さん

プロフィール  
●根岸富貴子 昭和19年～57年 小学校教諭  
昭和58年～現在 高崎市市議会議員  
平成9年～10年 市議会議長  
●富岡恵美子 昭和46年 弁護士登録  
平成10年10月～現在 高崎市教育委員

来るべき21世紀は、男女共生時代と言われますが、それを  
実現するためには、何が必要なのでしょう。  
女性の社会参画の先進的役割を果たされている前市議  
会議長の根岸富貴子さんと、昨年10月に市教育委員に就  
任された富岡恵美子さんに、男女共生社会への可能性に  
ついて語っていただきました。  
(平成10年12月2日対談)

## 生き方モデルの大切さ

富岡 根岸さんは、小さいころから元気が  
いいお子さんだったと聞いていますが。  
根岸 私が育ったのは農村部で、父親は国  
会議員や村長をしていました。母親が、た  
だ黙々と働いている姿を見るにつけ、私は  
ことあるごとに、父親の協力が少なかった  
ことに対して反発をしたりもしました。  
富岡 根岸さんのお母さまは、内助の功で  
生きられたわけですね？  
根岸 ええ、そうです。

富岡 今の根岸さんがいらっしゃるとい  
うのは、どこから始まったのでしょうか？

根岸 私が子供の頃に読んだ本で、女性教  
師が情熱をもって非行に走る子供を立ち直  
らせるというストーリーのものがあって、  
たいへん感動したのを覚えています。その  
あたりから方向づけがあったのだと思います。  
富岡 根岸さんの場合はよいモデルがそ  
こにあった、ということですね。どのような  
モデルが身近にあるかということは、将来  
を描く上で大変重要な関りがあると思います。

最近、テレビドラマなどで女性弁護士が  
活躍している場面など見たりすると、「私もな  
ってみたい」という願望が生まれます。現在、  
活躍されている女性の生き方が、これから  
の女性たちに対しても力になっていくだろ  
うし、生き方のモデルにもなっていくでしょ  
う。

根岸 そうです。モデルが大切です。次に、  
教員になってすぐ、女も国レベルで物を考  
えなくてはならない、政治をよくすることが  
すべての根本だと考えました。そんな中で  
は、群馬県の先輩女性議員の影響も大きか  
ったです。けれど、そこを目指していく前に立  
ちふさがる材料はいくつもありません。子  
育て、親の介護、それらを終えてから政治  
家になったのでスタートは遅かったです。け  
れどもそういった事柄が地方議員の肥やし  
になっているんだと思います。

## 男女平等への第一歩は

富岡 男も女も経済的自立が平等への第  
一歩だと思います。でも、経済的自立がな  
くたって家庭のことをしっかりやるだけで  
いいじゃないか、という考え方もあります。  
まちがった意見とは思いますが、男性が、  
いかに「俺が食わせてやってるんだ」とい  
う意識で妻に接しているかというのを感じ  
るとき、やはり経済的自立がないと、男性  
と女性とが対等なよい関係ができないの  
ではと思います。

## お互いがお互いを 支え合う関係

富岡 根岸さんのように家庭責任をある  
程度果たしてから、次の職業にという方も  
いらっしゃいますが、むしろ男性の協力を  
得て、若いうちから家庭の責任も果たし  
つつ、どんどん活躍する、という人も生  
まれてきます。家庭だけでなく、外で力  
を發揮したいという女性がいるとしたら、  
男性がその分協力するという、という素  
敵な男性がたくさん現れるのが一番いい  
のではないのでしょうか？

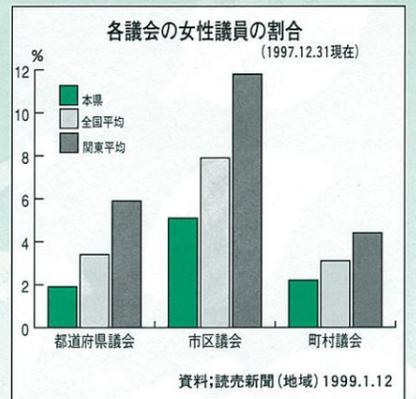
根岸 そうですね。やはり男性の理解と  
協力が必要だと思います。今は家庭的責  
任をすべて女性に考えている人はむしろ少  
ないのではないのでしょうか。今の時代、  
「男性が大黒柱的存在であり得ない」と言  
われたりもしますが、大黒柱は男でなくて  
もいい、女が大黒柱でもいいと思います。

富岡 そうですね。今までは男性が大  
黒柱になって妻を養っていましたが、女  
も大黒柱になって、二本柱になっていた  
方が家庭はしっかりしますね。

根岸 そうですね。

## スタート地点は学校教育

富岡 それには、育児・家事も一緒に  
するとか高齢化に向けて介護も共に担  
うということを教育面からもきちんとして  
いくことがスタートだと思います。



今、教育委員になってよい教育が気にな  
っているのですが、家庭科を女子のみ履  
修していた時代と変わってきていると思  
います。家庭科は生きるために必要な  
勉強、妻の補助とかでなく、自分のため  
に必要なことだと思います。

根岸 富岡さんの言う通りです。

富岡 平等に力を伸ばせない現状の中  
で意識を変えるには、観念的に男も女  
もこうなんですよと言うだけではな  
かなかですから、変えられるシステ  
ムは変えたほうがいいと思うんです。  
たとえば学校での名簿なんかもね、  
男と女と別々にして、男が先で女が  
後というのがいつも続くっていうのも、  
知らず知らずのうちに、男の方が上  
なんだという意識を植え付けちゃっ  
てるんじゃないかなと気になるんです  
けどどうでしょう？

根岸 学校教育というのはとにかくその  
後の第一歩ですから、何事にも男性  
が上位というような意識を日常的に  
とらえてしまうのはまずいんですよ  
ね。そういったことを意識して変え  
ていかなければいけないですね。  
富岡 議員さんの場合は、なった年  
数の多さで名簿作るんですか？

根岸 何期、何期と期でね、一応。

富岡 私たち弁護士名簿は、弁護士登  
録の順番ですからね、性別に関係な  
いですがね。

## 素晴らしい先生の 励まし

根岸 それから、中学の生徒会なんか  
もわりと男子が多いんですけど、実は、  
私のところの孫が、先輩や同級生から  
「たまには女子にかわってもいいん  
じゃないか」と勧められて立候補した  
んですって。結果は一年の時から生徒  
会に携わっていた男子生徒が会長にな  
ったんですけど、その時、担任の先生  
が孫に言ったことというのがすごか  
った。「〇〇ちゃんは、会長に立候補  
したことによって、ひとまわりもふた  
まわりも前に比べて大きくなった。そ  
れが素晴らしいんだ」と。女の子は、  
とかくこういうことに出たがらない  
んですよ。それを勇気を振り絞って  
出るわけですから、そういう励まし  
が大切なんですね。

富岡 その時に、「女のくせに出し  
ゃばった」と足を引っ張るか、それ  
とも「よく頑張ったね」と言って励  
ますか？

## 女性が社会に進出する ために何が必要か

根岸 私が議員になって高崎市役所に  
来てびっくりしたのは、女性の課長  
さん、係長さんがあまりに少ないこと  
でしたね。どうしてこんな状態なん  
だろって。やっぱり今管理職になれる  
くらいは女性職員が、採用されてず  
っと庶務や補助的業務に置かれて  
きた。ですから長になってもな  
かなかそれだけの能力が培われて  
いないわけですよ、長い間にね。夫  
がよく言っていました。土木事務  
所にいたんですが、自分の部下の  
女性職員に区画整理の仕事をどん  
どん任せました。そしたら、男の  
人以上にすごいですって、その能  
力たるや。ところが高崎市役所  
のどこへ行ってみても、女性職員  
のほとんどが主たる役について  
ない、だからそういう結果にな  
ってるんじゃないかと。

富岡 人事の制度というか慣行が、  
男性は幹部に育てていくが、女性  
には補助労働さ

せておくというそんなことがずっと  
続いていたからですね。育ててお  
かないといざ登用となっても急には  
できません。女性職員が力を發揮  
できるように長い目で見て育てて  
ほしいです。ただ、これから働い  
ていくうえで、まだまだ家庭の重  
みが女性にはかかっているし、そ  
ういう不況です。苦しいところ  
ですね。

根岸 男性に負けないものを持って  
いるという自信が大切だと思います。  
どこでも専門性が求められます。  
だから「これだけは」というものを  
女性は持たなければダメですね。

富岡 私も弁護士として一つの専門  
性をもって仕事できたことは良か  
ったと思います。そういうものが  
なくなると力を發揮できなければ  
いいですが、実際には難しいで  
しょう。専門性を持っているほう  
が評価されやすいのはたしかです。  
そういう意味では女性にとって  
厳しい時代には資格を取ったり  
専門性を磨くというのは大事な  
ことです。

## 安心して住める まちづくりを

富岡 ただ女性が頑張るのはもち  
ろんですけど、それだけでは充分  
ではありません。男性も変わら  
なくちゃならないし、子育て・  
介護を社会が支援するというシ  
ステムを整備していく必要があ  
ります。安心して子育てできる  
ように、安心して年をとることが  
できるという街に高崎がなっ  
てほしいと思います。それが女  
性に対する応援歌にもなるん  
です。

根岸 高崎市では、デイサービス  
やショートステイなど在宅介護サ  
ービス支援システムもだんだん進  
んできて昔とはずいぶん変わ  
ってきました。

富岡 去年から始まったファミリ  
ーサポートセンターも全国的には  
まだ少ないんですよ。そこに高  
崎市が先がけて手を挙げたとい  
うことは女性と男性がいい形で  
生きていく社会づくりを率先し  
て始めたということですよ。

## 今まで苦労してきた人が 声をあげる

根岸 女性がもっと政治の場に出  
ていって、発言することが大事  
です。介護の問題も家庭では  
限界があります。その辺の  
ところをよく知っている女性  
が政治に出ていかなければ  
実情を訴えられないんです。

富岡 子育て・介護支援は、女性  
が社会に出るための支援  
だけでなく、人が豊かに  
生きるための支援です。  
できるのを待ってだけ  
いても難しいですから、  
今まで苦労してきた女  
性たちが自分から声  
を出して政策を実現  
するようにしてい  
かなければね。

21世紀は高齢者社会  
になっていくので、  
女性だけに子育て  
や介護をゆだねる  
わけには行かなくな  
っていきますよ。

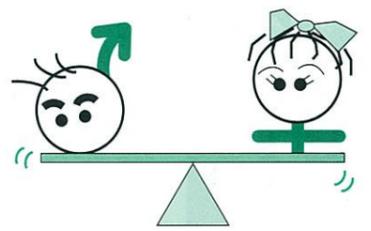
根岸 21世紀は男性  
が変わる時代、と  
男性から言ってもら  
いたいですよ。

富岡 男性と女性が  
協力しあう、政策  
決定の場も男女  
でね。市でもこれ  
からは審議会の  
女性比率を2割  
以上にしよう  
と決まった  
そうですが、  
これです  
いぶん変わ  
ると思  
いますよ。

根岸 はっきりと「いつ  
までに」とい  
うことが  
大事ですよ。

富岡 いろんなところ  
で今までの  
やり方を見  
直そう、とい  
うことですよ。

根岸・富岡 今日は、  
どうもありが  
うございま  
した。



## '98福島・群馬・新潟 3県女性サミット報告



### 女と男の役割くずし

昨年11月29日、新潟ユニゾンプラザにおいて、「男女共同参画社会の創造～女と男の役割くずし～」をメインテーマに「'98福島・群馬・新潟3県女性サミット」が開催されました。隣接する福島、群馬、新潟の女性たちが、女性

をめぐる諸問題について意見や情報を交換し合い、様々な女性問題解決に向けて、共に新しい方向性を見出そうというものです。

午前は、三つの分科会（女性の社会参画、仕事と家庭の両立支援、無償労働の適正評価）に分かれ、それぞれ活発な話し合いが行われました。

### 今こそ女性がアクションを

午後は分科会報告の後、ジャーナリストの下村満子さんによる「女と男の21世紀」と題する記念講演が行われました。「21世紀は、男女の役割分業などが再編成され、確立した個が集団を形成していくというように、男女の生き方が劇的に変わる時代であり、多様な選択肢がある社会になるであろう。一人一人が自立し、グローバルな視点で考えていかなければならない。そして今、女性がなすべき事は、

新しい文明の創出に参加していく事であり、それには政治、行政、教育、ジャーナリズムなどあらゆる分野にかかわっていく事が重要である。今こそ女性がアクションを起こす時である」等々が力強く語られました。

最後に、女と男が等しく参加する社会の実現、またそれを可能とする育児や介護の社会的支援などのシステム作り、そして公正で効果的な政策の実現に向けて行動することなどを盛り込んだサミット宣言が参加者全員により採択されました。

### 今年は群馬で開催

'99サミットは、9月12日群馬において開催される予定です。みなさん参加しましょう！

問い合わせ先

群馬県県民生活課女性政策室  
TEL027-223-1111（内線2465）

## 公立高校 全国1位 男女別学

### 『転入者の声』

- ◆ どうして公立に男子校があるの
- ◆ 今時古いんじゃない
- ◆ これからもこの体制が続くの
- ◆ なぜ高校だけ男女共学じゃないの

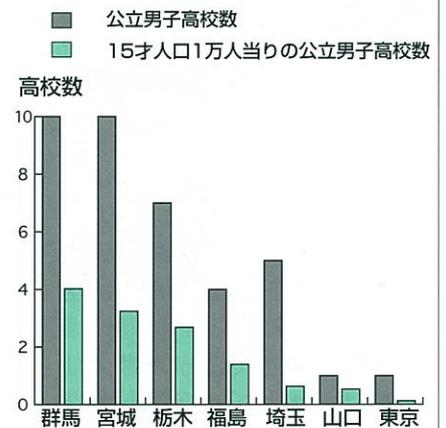
この声になんて答えますか？

男女共同参画社会は、子供の頃より男女がお互いを尊重し協力しあってこそ自然に根付いていくものではないでしょうか。

人間として最も大切な思春期に、公立の教育現場にそれが無いことは不自然ではありませんか。小学校で男女分け隔てない教育をしても、中学では男女別の成績順位がつけられたりとその影響は3年間だけではありません。全国的にみてもわが県が極めて特異な教育体制であることは、下グラフからもあきらかです。

21世紀に向けて一人一人が改めて考えてみてはどうでしょう。

### 公立男子高校数比較



※公立男子校があるのは、上記1都6県のみ  
資料：全国学校総覧（1998）  
文部省大臣官房調査統計企画課「学校基本調査速報」  
平成9年3月卒業者について調査（5月1日現在）

## ボウイのひとりごと

わし、名前はボウイ、今年で10歳になるラブラドルレトリバーという犬です。わし、生まれはイギリスですが、望まれて日本にきました。その後、わけあって何回かダンナさんが変わり、今は日本に来て3人目のダンナさんに世話になります。

わし、イギリスに居た頃の事は小さかったものであんまり覚えておりませんが、イギリスって国は、さすが紳士の国だけあって、ダンナさんはオクさんのこととっても大事にしとるし、日曜日にはダンナさんがローストビーフなんか焼いてファミリーで楽しそうに食事するんですわ、懐かしいですなあ。

日本に来て最初と2番目の家は、ダンナさんはオクさんに「フロ」「メシ」「ネル」のたった3語だけですね。わしには「スフレ」「マテ」「コイ」「オテ」「ヨシ」なんて5つも言うのになぞ。オクさんは陰でダンナさんのこと「粗大ゴミ」とか何とか……。それに仕事が忙しいとかで、お嬢さんからは「パパ、今度はいつ家に来るの」なんて言われてましたなあ。ああこれが日本の家庭というものなのだ、と思っておりましたが、今度の家はちょっと違うのですわ。ダンナさんはフロ掃除をするし、オクさんが「買い物一緒に行ってくれる」なんて言うの「いいよ」なんて言って仲良く出かけていくし、不・思・議。ああ、いかにいいかん、これが正しい夫婦ってものなのだ。

### あとがき

この『バモス』(vol.1)は、男女共生社会をめざして、市民公募された編集委員会と、女性政策室で編集したものです。育児・介護の問題をはじめ多数のご意見ご協力をいただき、発行することができました。また、これを読んでのご意見、ご感想をぜひお寄せ下さい。

### 編集スタッフ

平成10年度高崎市男女平等広報編集委員会  
草場史子 木暮松美 斉藤睦子 平尾てるよ

### 編集・発行

高崎市 市民部 女性・生活課 女性政策室  
〒370-8501 高崎市高松町35-1  
TEL(直通)027-321-1227(代表)027-321-1111内線3112

